

平成 31 年度(令和元年)第 1 回(通算第 48 回) 東京都済生会中央病院臨床研究倫理審査委員会議事録概要

開催日時：平成 31 年 4 月 16 日（火）17 時 55 分～18 時 05 分

開催場所：東京都済生会中央病院 北棟第 2 会議室

出席者：仁王進太郎 澤田美絵 楠見彰宏 近藤裕子 信清真千子 松本聡 金子正志 岡本多喜子
 嶋田洋子 窓岩清治 廣瀬茂道 遠藤高志

【 審議 】

1、通知書の一部変更について

(審議内容) 通知書の一部変更として研究期間の追加について審議を行った。

(審議結果) 通知書のフォーマットに研究機関を追加することが全員一致で承認された

【 報告事項 】

1. 事務局より、3 月の委員会審議で「継続審議で指摘のあった研究」に関して指摘された通り修正されたことが報告された。

症例数の未記入・・・例数が記載漏れの研究に関して例数が修正された

退職者の削除・・・「分担者の変更」で不備のあった研究に関して修正された

2、仁王委員長より、4 月 16 日までの迅速審査の結果が報告された。

(新規申請)

受付番号	研究責任者	課題名	結果
臨 30-82	脳神経外科 浅田 英穂	多施設共同による慶應悪性脳腫瘍ネットワーク	承認
臨 30-83	循環器内科 高橋 寿由樹	当院における急性大動脈解離の治療成績・予後に 関する観察研究	承認
臨 30-84	心臓血管外科 藤村 直樹	National Clinical Database (NCD) を用いた膝窩動脈 捕捉症候群の術式と予後の検討	承認
臨 30-85	放射線技師科 河内 康志	我が国の小児 CT 検査で患児が受ける線量の 実態調査 (2018)	承認
臨 30-86	耳鼻咽喉科 渡部 佳弘	日本における頭頸部悪性腫瘍登録事業の実施	承認
臨 30-87	腎臓内科 竜崎 崇和	維持血液透析下の二次性副甲状腺機能亢進症患者を 対象とした長期観察研究	承認

(変更申請)

受付番号	研究担当者	課題名	結果
臨 30-54	呼吸器内科 笹田真滋	切除不能な進行・再発非小細胞肺癌患者に対する アテゾリズマブの多施設共同前向き 観察研究：(J-TAIL)	承認

3、仁王委員長より、2 件の研究の終了について報告された。

実施責任者	課題名	終了
一般・消化器外科 大平 正典	腹腔鏡下膵切除術の安全性に関する検討 ～前向き観察多施設共同研究～	2018/12/31
救急診療科 関根 和彦	院外心肺停止後患者に対する水素ガス吸入療法の有効性の 検討 (第Ⅱ相試験：多施設介入研究)	2019/3/29

4、仁王委員長より、16 件の症例報告について報告された。

実施責任者	課題名
腎臓内科 竜崎 崇和	アシクロビル (ACV) とバンコマイシン (VCM) による急性腎障害に対して血液浄化療法を施行した一例
腎臓内科 竜崎 崇和	初診時の CT にて認めなかった気腫性腎盂腎炎に対して腎臓摘出にて救命することが出来た一例
腎臓内科 竜崎 崇和	IgG4 関連腎臓病に胃癌を合併し、外科手術により腎機能が改善しえた 2 型糖尿病の 80 歳男性例
腎臓内科 竜崎 崇和	両側腎動脈狭窄による難治性高血圧に対して片側 PTR 施行し良好な血圧コントロールが得られた一例
腎臓内科 竜崎 崇和	軽微な血尿のみであった ANCA 陰性 Pauci-immune 型半月体形成性糸球体腎炎の一例
腎臓内科 竜崎 崇和	ANCA 関連腎炎との鑑別に難渋した感染性内膜炎による腎障害の一例
腎臓内科 竜崎 崇和	ウェイトトレーニングを契機に発症した横紋筋融解症の一例
腎臓内科 竜崎 崇和	膜性腎症と IgG4 関連腎臓病が合併した一例
腎臓内科 竜崎 崇和	ミトコンドリア脳筋症にて透析導入となり、頻回の嘔吐を認めた症例
腎臓内科 竜崎 崇和	肥大型心筋症、末期腎不全に至り腹膜透析導入後、腎機能、心機能回復し、透析離脱出来た一例
腎臓内科 竜崎 崇和	糖尿病性下肢壊疽を来とし、腸腰筋膿瘍から敗血症性ショックを期した一例
腎臓内科 竜崎 崇和	抗菌薬セフトジジムにより生じた意識障害の一例
腎臓内科 竜崎 崇和	血液浄化療法で寛解を得たメソトレキサート腎障害の一例
腎臓内科 竜崎 崇和	PT-INR の増減に伴い尿蛋白の増減を認めたワーファリン関連腎症の一例

【その他】

なし